

【授業実践振り返りカード】 4月

学校名	富士見小学校	学年	1 学年
授業者氏名	赤堀万里子 奥原健斗		
題材名	「給食後の歯みがきのしかたをおぼえよう」		
主 眼<フォーマット>	〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。		
主 眼	入学して給食が始まった1年生が、2年生から給食後の歯みがきを教えてもらう場面で、歯磨きの動画に合わせて歯磨きをしたり、歯磨きのポイントを2年生のペアから教えてもらったりすることを通して、上手な歯磨きの仕方を知り、給食後の歯みがきに活かすことができる。		
学習材	（本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYTのイラスト等） 〇歯みがき動画 〇2年生からの歯みがきアドバイス		
成 果	〇ペアになってもらい、歯磨きを見てもらうことで、持ち方や動かし方を意識して磨くことにつなげることができた。 〇給食が始まってすぐに2年生から教えてもらったので、毎日の歯みがきについてのやり方をきちんと学ぶことができた。		
課 題	〇やり方を学ぶことができたので、きちんと磨けているかを確認することで自分の歯みがきについての課題を持つことができると思う。慣れてきたところで今後そのような機会をとっていく。		

【授業実践振り返りカード】 4月

学校名 富士見小	2 学年
授業者氏名 山科美里	
題材名 「1 年生に歯みがきタイムについて伝えよう」	
主 眼 昨年度の保育園交流で歯と口の健康について年長さんに伝えてきた子ども達が、入学した 1 年生に対して、小学校の給食後の歯みがきタイムについてやり方や工夫を言語化して伝えることを通して、自分たちも 1 年間、歯みがきを丁寧に行っていこうと再確認することができる。	
学習材 ・学校全体で決められている歯みがきの曲(動画) ・正しい歯ブラシの絵図	
成 果 「今日から 1 年生は初めての給食があります。給食後の歯みがきについて、1 年生にどんなアドバイスをしたらいいでしょうか。」(事前学習) ・給食後、すぐに磨けるように、水の入ったコップと歯ブラシを準備しておこう！ ・歯ブラシは、毛が開いていないものをつかう。反対から見て、はみ出しているのは× ・鉛筆持ち。力を入れると、よく磨けない。歯茎を痛める。 ・こちょこちょ磨き。細かく動かす。 ・奥歯の磨き方は、歯ブラシを横にするとしっかり磨ける。 「歯みがき動画を見ながら一緒に歯みがきをしてみよう。」(ペア学習) ・右左が逆になっている 1 年生に教えてあげる様子があった。 ・歯ブラシの向きを丁寧に伝える様子があった。 ・「上手」と褒めている姿があった。 「良かったところと、もっと良くなるポイントを 1 つ教えてあげよう。」(ペア学習) ・上手になったら、鏡をみてできるといいね。	
課 題 えんぴつもち、こちょこちょみがき、歯ブラシの開いた毛、奥歯を磨くときに歯ブラシの角度等、昨年の学習が生かされた意見が出ていた。一方、知識は獲得してきたが、2 年生自体の歯みがきの様子を見ていると、しっかり丁寧に磨けている人と、おしゃべりや手遊びをしてやっていない人に分かれている。また、保健指導で話題になった歯みがき後の歯ブラシとコップの洗浄についてできていない人が多くいた。	

学校名 富士見小	3 学年
授業者氏名 星野 こず恵	
題材名 「自分の歯ブラシをチェックしよう」	
主 眼 昨年度、歯の磨き方について学習し、4月から音楽に合わせて給食後の歯磨きを続けている子どもたちが、日々使っている自分や家族の歯ブラシを見返したり、歯ブラシチェック動画を見たりすることを通して、自分の歯にあった歯ブラシを選んで使ったり、清潔に保ったりしようとする事ができる。	
学習材 ・ 日頃使用している自分や家族の歯ブラシ ・ 歯ブラシの使い方動画	
成 果 ・ 日頃、歯磨きをする時に気をつけていることを振り返ってから歯ブラシに着目したが、鉛筆持ち、コチョコチョコ磨きで優しく、歯と歯茎の間を丁寧に、リスリスゴリラの口でゆすぐ、パッと吐き出すときは飛ばないように、など昨年度学んだことを理解している様子が多く見られた。 ・ 歯ブラシについては、毛が開いていたら取り替えるとよいことは多くの子が認識していたが、前歯2本分の大きさがよいことや、きちんと洗ってしっかり乾かすことが大事であることは初めて意識した子も多く、歯ブラシに1億この菌が付着していることについて、とても驚いている様子があった。「今まで、よく洗っていなかった。」という子が多く、歯みがき後にしっかりゆすいで水気を切る様子が見られた。 ・ 学習カードを家に持ち帰り、おうちの方の歯ブラシチェックも行ったが、今回学んだことを自分なりの言葉でおうちの方に伝えた様子がうかがえた。学習カードには「お母さんの歯ブラシはちょっと毛先が開いているから、1ヶ月に1回は歯ブラシを変えた方がいいよ。」「毎月8日（はのひ）に歯ブラシをこうかんするように決めました。」「お母さんが歯ブラシの乾燥方法を見直そうと思いました。」などの記述が見られ、親子で歯ブラシについて考えていただくことができた。	
課 題 ・ よい歯の磨き方などの知識は得ているが、給食後の歯みがきは鏡を見ながら丁寧に磨いている子と、くわえているだけの時間が多い子と差が大きい。今回、歯ブラシについて学んだ後は歯ブラシを丁寧に洗う子が増えたように、歯みがきについても定期的に、自分の歯みがきがどうか見返すことが大事だと感じた。知識が知識だけにならず、そのよさを感じながら歯みがきができるよう振り返りの時間を設けていきたい。	

【授業実践振り返りカード】 4月

学校名	富士見小学校	学年	4 学年																
授業者氏名	野田 直美																		
題材名	「給食後の歯みがきのしかたをおぼえよう」																		
主 眼	昨年度1年間、歯みがきの大切さについて学んだ子どもたちが、自分の歯ブラシの状態に着目し、チェック表を使って、自分の口の大きさに合った歯ブラシか、毛先が開いていないか、毎日洗ってきれいな状態であるかを確認したり、歯ブラシを洗わないとどうなるか等についてまとめた動画を見たりすることを通して、歯ブラシを適切に管理しようとする意識を高めることができる。																		
学習材	・歯ブラシチェック表 ・動画「君の歯ブラシは大丈夫？」																		
成 果	・チェック表で確認したことで、自分の歯ブラシの状態を正確に把握することができたようだった。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>◎</th> <th>○</th> <th>△</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>口の大きさに合った歯ブラシを使っているか。(上の前歯2本分)</td> <td>22</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>歯ブラシの毛先が開いていないか。(うらがわから見てみよう)</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>毎日、あらってきれいなじょうたいになっているか。</td> <td>19</td> <td>10</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> ・毛先が開いていない→ 優しく磨けている。／前はよく毛先が開いていたけれど、嚙まなくなったから今は毛先が開いていないのかもしれない。 毛先が開いている → 交換したい。／食べ終わるのが遅い日は慌てていて、強い力で磨いてしまっているから、優しく磨きたい。／ボーッとされていて嚙んでしまうことがあるから、嚙まないようにしたい。 など、毛先の状態から、自分の日頃の様子を振り返り、自分の磨き方のよさや成長を感じたり、今後の歯みがきの仕方について考えたりする子どもたちの様子が見られた。 ・「学校で使う歯ブラシは大丈夫だけれど、家の歯ブラシは嚙んでしまっている」など、家の歯ブラシの状態を気にするつぶやきが聞かれ、家にある自分や家族の歯ブラシの状態にも関心をもつことができた。 家に帰ってから家族の歯ブラシをチェックし、家族に必要なアドバイスをしたようであった。子どもたちから歯ブラシの適切な管理方法について家庭へ広めたり、歯について家庭で話題にするよい機会となった。 ・たった1回歯ブラシを使っただけで「1億個」もの菌がつくことを知って危機感を感じ、「これからはちゃんと洗いたい」「水をよく切ってから袋にしまいたい」「しっかり水を切ってから風通しのいい場所に置きたい」と、歯ブラシの正しい管理方法を理解し、自分の生活につなげていこうと考えられていた。 ・普段、コップにある少量の水でささっとゆすいで、コップも歯ブラシも濡れたまま袋にしまう児童や、中には歯を磨いた歯ブラシをゆすがずにそのまま袋にしまっている児童もいる中で、クラス全体で共有した「1億個」という菌の具体的な数字は、今後の子どもたち同士や担任からの声がけにも活用でき、有効であったように感じる。				◎	○	△	口の大きさに合った歯ブラシを使っているか。(上の前歯2本分)	22	6	1	歯ブラシの毛先が開いていないか。(うらがわから見てみよう)	19	5	5	毎日、あらってきれいなじょうたいになっているか。	19	10	0
	◎	○	△																
口の大きさに合った歯ブラシを使っているか。(上の前歯2本分)	22	6	1																
歯ブラシの毛先が開いていないか。(うらがわから見てみよう)	19	5	5																
毎日、あらってきれいなじょうたいになっているか。	19	10	0																

【授業実践振り返りカード】 4月

学校名	富士見小学校	5年1部
授業者氏名	千野 孝幸	
題材名	「自分たちの歯ブラシをチェックしてみよう」	
主 眼<フォーマット>	昨年度歯や口のことについて学んだ子どもたちが（既習や経験）、ふだん自分が使っている歯ブラシに着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、正しい歯ブラシの手入れの仕方や手入れをしないとどうなるかの映像資料を見ることを通して（本時の中核的な学習活動）、自分の歯ブラシが手入れできているか、自分に合った歯ブラシを使っているかをチェックする力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼	昨年度歯や口のことについて学んだ子どもたちが、ふだん自分が使っている歯ブラシに着目し、正しい歯ブラシの手入れの仕方や手入れをしないとどうなるかの映像資料を見ることを通して、自分の歯ブラシが手入れできているか、自分に合った歯ブラシを使っているかをチェックする力を培うことができる。	
学習材	（本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYTのイラスト等） 自分の普段使っている歯ブラシ・歯ブラシのチェックや手入れの仕方についての映像資料	
成 果	・自分が普段使っている歯ブラシが自分の口にあっているか、正しく手入れできているか再確認することができた。また、手入れをしないととんでもない量の菌が発生することを映像資料で確認できたことで、手入れの大切についての意識が高まった。 ・家族が使っている歯磨きにも意識を向けることができた。	
課 題	・給食の時間に歯ブラシを持ってこれていない児童が数名いるので、個々の意識をより高めていきたい。	

【授業実践振り返りカード】 4月

学校名	富士見小学校	学年	6 学年
授業者氏名			
題材名 「給食後の歯みがきのしかたをおぼえよう」			
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。			
主 眼 町の取り組みとして、オーラルケアを大事にした活動を行っていくことを知った子どもたちが、「口の中のこと」「歯のこと」について 知っていることやクイズを通して、歯に関心を持ち、自分たちの取り組みを考えていこうとする意識を持つ。			
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） 歯磨きビデオ			
成 果 これから実施します。			
課 題			